

あさひげんき通信2月号

旭地区の人口と世帯数（令和8年1月1日現在）

人口 2,205人（前月比-8人）

世帯数 1,036世帯（前月比-2世帯）

空き家情報バンク制度による移住実績

令和7年度（1月31日現在） 4組 9人

制度開始（平成22年度）以降の累計 102組234人



令和8年1月11日（日）旭交流館において「旭地区二十歳のつどい」が開催されました。

強い寒気の影響で雪が舞う時もありましたが、二十歳の皆さんには、笑顔で共に歩んできた旧友や恩師と再会し新たな門出を喜びあい、和やかな雰囲気で式が挙行されました。

来賓の方々、ご家族や恩師の方々、実行委員の皆さんに見守られ、11名が新たな一步を踏み出しました。

第1部 記念式典

〈式辞・来賓祝辞〉

旭地区コミュニティ会議後藤康仁会長の式辞を始めに、豊田市役所旭支所杉本憲彦支所長による豊田市長の祝辞の代読、そして安藤寿昭市議からお祝いの言葉をいただきました。豊田市長の祝辞には、「柔軟な発想力、困難を打ち破る突破力を發揮し変革の時代を切り拓くことを願うとともに、主体的な行動が魅力あふれる豊田市の実現につながることを期待している」とのことばが含まれていました。



〈二十歳の誓いの言葉〉

二十歳を代表して、成本杏花さん、毛受詩帆乃さんが「二十歳の誓いのことば」を読み上げました。

誓いのことばでは、環境の変化により旭の魅力に気付かされたこと、一人暮らしを経験することにより成長できることを話され、「大人としての自覚と責任を胸に、大きく羽ばたくこと」を誓いの言葉とされました。



〈記念植樹披露〉

二十歳を記念して行われた記念植樹が高木美幸さんから披露されました。

12月7日（日）に二十歳の代表者によって旭中学校西側斜面にハナモモ1本が植樹されました。



〈記念品贈呈〉

二十歳の記念品として、実行委員会から『タンブラー』が二十歳代表の鈴木健介さんに授与されました。

実行委員長からは、「二十歳の祝杯をあげていただきたい」との言葉が添えられました。



第2部 記念行事

〈二十歳の本音ランキングゲーム〉



第2部は、司会を鈴木健介さんにバトンタッチし、「二十歳の本音ランキングゲーム」が行われました。

恩師の方々に言葉をいただいた後、司会者が選んだお題に対し、答えを1位から3位まで無記名で紙に記入し、誰の答えか当てるというゲーム要素を交えたトーク会となりました。1つ目のお題は「今やりたいこと・かなえたいこと」、2つ目は「大切にしていること・大事なこと」でした。学校や仕事、現在の生活環境にまつわる回答が多く、会話は終始盛り上りました。



20年前の出来事・流行 〈2005・平成17年〉

- ★出来事：豊田市に編入合併
：愛知万博開催
- ★流行：iPod nano
- ★ヒット曲：青春アミーゴ
（修二と彰）
：さくら（ケツメイシ）
- ★流行語：想定内・想定外

夢に向かって大きく羽ばたく!!



<クリスマスコンサート>



12月21日（日）、旭交流館にてクリスマスコンサートが開催され、こどもから大人まで約50名が参加しました。

「ハッピートーン」によるトーンチャイム演奏では美しい音色が会場を包みました。その後、こどもたちも演奏体験に挑戦し、楽しみながら音を奏でていました。続いて、山里合唱団「こだま」がクリスマソングを披露し、澄んだハーモニーが会場に響き渡りました。後半のbingo大会も大いに盛り上がり、世代を超えた交流が深まる、心温まるひとときとなりました。

旭に移住予定の皆さんを紹介します♪

令和7年度に、空き家情報バンク制度を利用して、旭地区の空き家に入居が決定した方々を紹介します！

空き家情報バンクでの入居は、家の片付けや改修工事などによって入居まで時間がかかることがあります。実際に入居されるまで、のんびりお待ちください。

入居後にお会いした際は、ぜひ温かく迎え入れてください。



池島町 柴田さん一家

地域の人と仲良くしたいです。こどもが小さいので、自然の中でこどもと一緒に楽しむ過ごしたいです。



池島町 アウグストさん一家

私たち家族は自然が大好きです。ここで畠をしたり、地域の方と楽しく過ごしていきたいです。



空き家情報バンクの登録にご協力ください！

山村地域への移住を希望する人は多いですが、旭地区には空き家情報バンクの登録をしていない物件もあります。

旭支所では空き家情報バンクの登録を随時受付しています。空き家の管理・活用に困っている方を見かけたら、旭支所への相談をお勧めください。

豊田市空き家情報バンクの詳細はこちら→



池島町は2組の入居が決定しました！



<空き家情報バンクに関すること>

【問合せ】旭支所：68-2211

雪そりゲレンデ好評営業中です

旭高原元気村の冬の風物詩「雪そりゲレンデ」を今年も営業しています。昨年度更新した人工造雪機を11月から稼働してゲレンデ整備を行い、12月6日（土）からオープンしています。冬休み期間中は県内外を問わず多くの家族連れやグループが訪れて、土日祝日のみ出店している地元溪流荘のジビエ料理、つくば元気クラブの五平餅を食べて地元の味を満喫していました。

今が本格的なシーズンです。ご家族やお友達とぜひお越しください。お待ちしています。

【今シーズンの雪そりゲレンデ営業情報】

- 営業期間：3月31日（火）まで
- 営業時間：午前9時から午後4時まで
- 休業日：毎週木曜日

※春休み期間中（3月26日）を除く
※最新情報は、旭高原元気村ホームページをご確認ください。雪の状態によって営業期間を短縮する場合があります。

旭高原元気村 HP→



敷島自治区の話題

しんどい坂道が、素敵な美術館に!!



11月23日(日)、旭中学校の生徒を中心に、こどもから大人の手により、しきしまの家の入口にある坂道のコンクリート壁が、素敵な美術館「坂道ギャラリー」に生まれ変わりました。

これは、旭中学校の生徒の提案で、コンクリート壁を再生させようとするすめられてきたものです。

しきしまの家にお越しの際には、ぜひ足を止めてご覧ください。

(敷島自治区 広報部からの投稿記事)

足助消防署 旭出張所からのお知らせ

救急車を上手に使いましょう

近年、全国的に救急車の出動件数は増加傾向にあります。ここ旭地域でも令和7年の出動件数が前年に比べて増加しました。

救急車で搬送された人のうち入院を必要としない軽症の傷病者も多くいる一方で、重症でありながら救急車を呼ぶのが遅れるケースもあります。緊急性の高い症状の傷病者ができるだけ早く処置が受けられるように、救急車の適切な利用をお願いいたします。



【問合せ】足助消防署 旭出張所 電話 68-1119

足助警察署からのお知らせ

愛知県警察官・警察職員募集

部署によって役割は異なりますが、日々、『県民の安全と安心を守る』ために働いています。警察官・警察職員の業務は非常に幅広いため、県民を守るカタチは一つではありません。

人と話すのが好き、パソコン作業が好き、語学を勉強してきた等、多種多様な人材を募っています。



【採用に関する問合せ】 足助警察署 警務課 電話 62-0110

豊田市役所旭支所への電話は

●地域振興担当／68-2211 ●市民生活担当／68-2213

【夜間・休日等職員不在時は足助支所警備員室へ転送されます】

※ あさひげんき通信は、豊田市ホームページからもお楽しみいただけます。

